

2022年 春

参院選勝利で、憲法改悪にストップを

新しい年を迎えて

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟富山県本部

会長 丸山 隆

新しい年を迎えて1ヵ月一皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

新型コロナは収束せず3年目を迎えました。今、第6波の真っ只中で、今年も、コロナから国民のいのちとくらしをまもることが最大のテーマになります。しかし、岸田政権の対応は、またしても後手後手の連続ではないでしょうか。

昨年10月の総選挙で、市民と野党の共同は、さらに発展しました。20項目の政策協定、野党政権ができた場合、日本共産党は「閣外で協力する」という政権構想、そして7割を超える候補者一本化でたたかい、一定の成果をあげました。しかし、自民公明政権の継続を許す結果になりました。岸田政権は、アベ・スガ政権の継続で、敵基地攻撃能力の検討、憲法改悪へ突き進もうとしています。

2022年7月には、参議院選挙があります。市民と野党の共闘をさらに発展させ、自公政権に変わる政権交代・野党連合政権をつくる足がかりをつくる選挙にしましょう。とりわけ、改憲勢力を3分の2以下に追い込み、憲法改悪を阻止することが重要です。

戦前の治安維持法下の暗黒時代、命を賭して、戦争反対、平和を求めて闘い続けた治安維持法犠牲者に、謝罪と国家賠償を要求する私たち国賠同盟の役割は、いよいよ重要です。2022年も、たゆまず、国賠署名(黄色い署名)を広げ、仲間を増やす取り組みをすすめてみましょう。

国賠署名

1人10筆を

今年も「国会請願」に向けて取り組んでいます。

昨年は、5月の国会請願行動に富山からは新型コロナの影響で参加しませんでした。集まった署名は中央本部に送りました。2022年、まずは、ご本人と家族の皆さん、そして、つながりを活かして、1人10筆をめざしましょう。

◆役員がご自宅にお伺いした際などに、お渡し下されば幸いです。

署名と会費納入にご協力を

2020年度分(20.9~21.8)の会費;4,000円

今年の1月に入って、会員の皆さんに「国賠署名」と年会費の納入のお願いを郵送でお送りしました。署名は、毎年行っている署名です。年会費については、2020年度分(4,000円)ですが、一部会員の皆さんには、2019年度と2年分、お願いしている場合があります。県本部役員会の取り組みの弱さで、お願いするのが大変遅れて申し訳ありません。

●署名… 同封した「返信封筒」で返送いただければ嬉しく思います。

●年会費… 同封しています「郵便振替用紙」で納入していただきますようお願いします。

「紀元節」復活反対、平和と民主主義を守る 2・11県民集会

●日時 2月11日(金) 10時~12時

●会場 サンシップとやま・福祉ホール

*資料代
500円

講演「沖縄の今とたたかい」 講師 大久保康裕さん
(沖縄県統一連・事務局次長)

主催/2・11集会実行委員会

※国賠同盟は、実行委員会に入っています。

事務局からのお知らせ

■「国賠同盟」北信越ブロック会議(11/25・26、石川県内)… 丸山会長と吉田事務局長(26日のみ)が参加しました。吉田事務局長が富山県本部の活動の現状について発言しました。

■県本部の役員会を開催… 県本部は、この間、新型コロナ感染の影響などにより、1年以上、役員会が開かれていませんでした。12月18日(土)に、久しぶりの役員会(5人が出席)を開催。当面の活動などについて協議しました。

〈当面の取り組み〉①遅れている「年会費」納入の推進。②すべての会員に「国賠署名用紙」を届け署名活動をすすめる。